

# 瑞岩寺報

2017.01.01  
(平成29年 睦月)

【正月号】

## お正月総合案内

### お正月ご祈禱法要

お正月は毎日、天地が招福除災を祈念する大般若ご祈禱を勤行します。お正月は前年の悪を反省し、新たな年の誓いを立てる、年初めにふさわしい行事です。

ご祈禱は左記の通り行われます。

厄年厄除・病氣平癒・交通安全・良縁成就・開運厄除・家内安全・無事成就・商売繁盛・学業成就・試験合格などのご祈禱のお申し込みは同封の申込書をお寺まで持参されるか、ファックス(0276-37-5535)してください。申込用紙はホームページからダウンロードできます。ご希望日時をお書き下さい。

【期 日】 1月元日(日)

1月2日(月)

1月3日(火)

### 【時間】

午前9時・10時・11時  
午後1時・2時・3時頃の6回

### 【ご祈禱料】

ご祈禱紙札(小) 3,000円  
ご祈禱木札(中) 5,000円  
ご祈禱木札(大) 10,000円

ご祈禱木札(特大) 20,000円

### 【お願い】

- 一、お願い毎は二つまでにしてください。
- 一、ご祈禱札にはお守りがつきます。
- 一、法要にはなるべく本人がご参加ください。
- 一、希望の方には郵送しますので申し込み書にお書き下さい。

### 大般若祈禱会のご案内

【期 日】 1月7日(土)

【時間】 午前10時から

瑞岩寺本堂にて本年より大般若祈禱会を厳修いたします。600巻の膨大な經典に及ぶ大般若経(大般若波羅蜜多経)を転読する(盛大に読み上げて読誦する)ものです。

### 年始参詣

【期 日】 1月元日～3日

【時間】 午前7時頃～午後5時まで

※本堂にて新年の挨拶をされた方に、瑞岩寺の新年祈禱札と平成29年度カレンダーをさしあげます。是非、皆様お揃いで気軽にお出かけ下さい。

## 厄年早見表

◇からだの変わり目◇

	後 厄	本 厄	前 厄
男の大厄	42歳 昭和50年	51年 昭和51年	52年 昭和52年
女の小厄	37歳 昭和55年	56年 昭和56年	57年 昭和57年
女の大厄	33歳 昭和59年	60年 昭和60年	61年 昭和61年
男25歳の厄年	平成4年	5年 平成5年	6年 平成6年
女19歳の厄年	平成10年	11年 平成11年	12年 平成12年
幼児4歳の厄年	平成25年	26年 平成26年	27年 平成27年
男女61歳の厄年	昭和30年	31年 昭和31年	32年 昭和32年
13歳詣り	男女 平成17年		

### お墓そうじ 瑞岩寺にお墓のある方へのご案内です

【期 日】 12月25日(日)

【時間】 午前7時から

お正月が近づいてきました。お墓のお掃除をしましょう。この暮のうちに仏壇をきれいにしてお鏡餅を供え、お花を飾り準備を整え、元日早朝、若水を



汲み供え、一家そろって仏壇に手を合わせ、よき新年をお迎えになることは、私たちの善行の始まりだと思います。さらに、お寺に参拝してご先祖様に感謝の誓いを祈ることこそ意義深い初詣になると思います。一斉お墓掃除を右記のごとく行います。たまには早起きしてお墓掃除も気持ちいいものです。お子さんやお孫さんといっしょにどうぞ。

- ◆強制ではありません。また、上記以外の日や時間も受け付けております。
- ◆自分のお墓の掃除が終わったら、通路など共有の場所のお掃除も積極的にお願いします。
- ◆遠方の方はお寺でやっていただきますのでご安心ください。
- ◆飲み物はお寺で用意してあります。



**千葉**

「修証義」の意味は、「生きていて  
ってどういう意味なのか、死にゆくとい  
うのはどういう意味なのか、これを  
徹底的に最後まで究明せよ」というこ  
とだと思えます。死というと、「忌ま  
わしい、不吉だ」となるわけですが、  
死は決してそういうものではなく、生  
きていても魂が抜け殻のようになって  
しまうこともありますし、その上で、  
何をもって生きているのか、何をもっ  
て死ぬというのかということは、また  
別のステージになってくると思うん  
です。「あきらめる」ということは、徹  
底的に究明した後に新しい問題意識を  
もつことまで含めた意味になるのでは  
ないでしょうか。

私たちは何か一つのことを究明しよ  
うと思うと、そこでわかった・わから  
ないという判断をしがちですが、では  
「わかった」ってなんだろうと思っ  
と、わかったというのは、つまり、わ  
からないことがわかったのだと。ソク  
ラテスの「無知の知」ではないです  
が、一つの問題意識が次の段階に入っ  
たということではないでしょうか。

**住職**

やはり自分で考えるということが大  
事ですすよね。人に質問して教えてもら  
ってもなかなか身に付きません。

**千葉**

往々にして質問というのはそういう  
ものですね。どうしても正義感が強い  
と自分の価値観を押し付けてしまいま

すし。ただ、正義感が強いこともいい  
ことのはずなんですけれどもね。私も  
よく自分の子どもに対して「なんでこ  
れをしないんだ」とか、愚痴ったり怒  
ったりしているんです。

**住職**

先生がですか？ イメージに合わな  
いですね。

**千葉**

そうですか？ 最近は減ってきました  
たけれども、30代前半までは怒りん坊  
でしたよ。でも、考えてみたらどんな  
に正しいことであっても一方通行なん  
ですよね。変な例えかもしれませんが、  
あるお通夜の席で、法話が終わって  
て巻き寿司をいただいていた時に、ご  
遺族が私に、「人間って、こんな時で  
もごはんを食べるんですね」とおっし  
やって、その時に、「自分の力ではど  
うにもならないことが、私たちのまわ  
りでは起きているのだな」と。人間は  
家族をなくしても涙を流しながらごは  
んをおかわりする。どこかでもう一人  
の自分、できごとが粛々と流れていつ  
て1日になり、それが一生になってい  
く。人間ってちっぽけだなと思っただ  
んです。人には「切りひらく運命と受け  
入れる宿命」があるんだなと思う時が  
ありますね。家内とケンカしている時  
は特に思います（笑）。

**住職**

先生がケ



千葉

「いろはうた」といえば、「色は匂へど散りぬるを 我が世誰ぞ常ならむ」ということですが、これは仏教で言いますところの諸行無常、生滅滅已、「この世は移り変わり、一つとしてどまるものは何もない」ということを表していると言われています。「いろはうた」の一番大事なところは、「有為(うい)の奥山」という部分だと思っすね。「有為」は、サンスクリット語のサンスクリタという言葉の訳で、この世にあるもの、作られたものを、時間の定義を受けたもの、ということになります。一方、「無為」はサンスクリット語のアサンスクリタの訳で、時間の定義を受けない、あるいは縦、横、高さがあるような世界ではない。つまり、あの世のことです。「有為」の世界から「無為」の世界に「今日越えて」行くのですから、これはあの世へ行くということかもしれません。が、仏教的に言い換えれば、悟りの世界に赴くということだと思います。そうすると、「浅き夢見し酔ひもせず」と、この世が浅い夢であったと俯瞰できる、鳥瞰できるといふのでしようか。これまでは違うレベルから見ると、浅い夢のようであったと表現されている。まさに仏教の教えを凝縮したものと言われておりますね。

住職

昔はこれを寺子屋で、小さい子が習っていたわけですよ。

千葉

はい。それが大事だったと思いますね。学問というものが一つの意味をもったメッセージであり、教訓であり、人生に生かされる実学だったと思うんです。単に言葉を音や記号として教えるのではなく、メッセージのある言葉として教えていたとすると、現代人の私たちよりもはるかに高度な学問を修めていたんじゃないかと思うことがあります。日本語はいろはうたであれど、私はいつも思っているんです。

住職

ありがとうございます。言葉についてはこれが最後の質問になりますが、「安心(あんじん)」について教えてくださいいただけますか？

千葉

私たちはよく「安心(あんしん)する」と言いますが、仏教語では、「あんじん」と言います。昔、こんなお話を素録で読んだことがあります。6世紀の前半になりますか、インドから中国へ禅を伝えるために菩提達磨(達磨大師)という方がいらつしやったときのお話です。ある時、慧可(えか)という若者が達磨大師に「私の心は不安でいっぱいです。どうか私の辛く切ない不安という心を先生のお力で取り除いてください」とすがる思いで聞くわけですよ。すると達磨大師は「わかった。では、ここにあなたの言う不安というものを取り出してみせなさい。私

のようですが、不安は心のことですから形がありませぬ。しばらくして慧可さんが、「先生、よくよく考えました、不安というのは心のものですから取り出すことはできません」と言いますと、達磨大師は「そうか、よかった。もうお前の不安を私は取り除いてあげたのだよ」と答えました。話はそれで終わりですが、これは非常に深いメッセージだと思っすね。

私たちは、不安というものがどこか押し付けられたり、外部からやってきたりするものと思っっているんですが、実は不安は自分自身が作り出しているんです。だとすると、悲しみに打ちひしがれて辛くてどうしようもない時であっても、せめて自分だけは自分を追い込んではいけないと思っすね。もちろん、問題が悪化してひどい結果になるかもしれない。他人に迷惑をかけることもあると思います。でも私は、いつも工事現場の「安全第一」というのを思い出っすんです。命あつての物種ですからね。どうにもならないことは放っておこう。そして、自分で自分を追いつめるのはやめよう。そこが「安心」ではないかと思っすね。もちろんもつと深い意味があるとは思いますが、自分のこととして考えた時に、現代人は自分も含めて余計な不安に追いつめられていることが多いような気がします。疑心暗鬼というのはまさにそういうことだと思います。あの人苦手だと思っても、実際に会ってみるとそうではなかったということも意外とあるんじゃないでしょうか。

住職

ありがとうございます。私がDJを務めている『金曜は聴きこみ寺』には、よく「死」に関するご質問をよくいただきます。人間にとっての永遠のテーマですけれども、千葉先生にとって「死」とは何でしょうか？

千葉

「死」には二つあるとよく言われますね。一つは肉体の死。形あるものには時間の流れを受けて始まりと終わりがあつて。必ずいつか壊れる定めがあり、その意味で誰もが逃れられませぬ。もう一つの死は、忘れ去られる時だと言われまっすね。誰かに思われている時、その時には、おそらくメモリー(記憶、記録)には命が宿っているんだと思っす。だとすると、肉体を離れたとしても誰かが思っってくれたら、それは、その人が生きているということじゃないでしょうか。

住職

ある意味では亡くなっているけれど、ある意味では亡くなっていない。

千葉

はい、亡くなっていないと思っす。ただ、思い出になるならまわりの方が喜んでくれる思い出を目指したいと思っすね。人間は生まれる時には「本人が泣いてまわりが喜ぶ」。そして死ぬ時は、「本人は安らぎの境地にいてまわりが泣く」ものです。「死」は確かに悲しいものですが、本



人は安らかなんだとまわりの人に思ってもらえたら、これはしめたものだと思っす。少なくとも、お坊さんはそういう生き方をしなければいけないと思っす。

住職

そうですね。それでは最後の質問です。皆さんにお聞きしているのですが、先生にとって幸せとは？ また豊かさとは？ もう一つ、せつ々しくなると、悟りとは？

千葉

では順番に豊かさから。現代では今日もまた新たな技術が生まれ、どんどん便利で快適になつて、ものの上では

豊かになつていと思っす。これほど便利で快適になつていのは、本当は苦しみがなくなるはずなんです。が、ひよつとするとそうではないのではなかつたかと思っす。自分はどう思っすかという理想と、現実はどうでなかつたという落差が苦しみだとすると、このギャップは広がっているのかもしれない。でもここは2500年にわたる仏教の知恵を拝借したいと常々思っす。豊かさというのは幻影ではなかつたのか、幸せというのは幻ではなかつたのかと思っす時に本来

の意味に戻るのはないかと。本でも書かせていただいたのですが、例えば「幸福(こうふく)」という言葉は、「福を乞う」、福を願うとポイント返るんですよ。福というのは功德、恵みと言い換えてもいいと思っす。恵みを乞い願うと訓読みするわけです。そして、これが「幸福」だとすると、幸福状態であることが幸福ではないと気づかされるように思っす。誰かが「どうありたい」と願つたなら、その瞬間その人は幸福だと言えまっすね。そうしなすと、ある一定の状態が幸せとか豊かということではなくて、幸せや豊かさを目指す時に、実は幸せだったり豊かだったりするのではないかと思っす。

住職

なるほど、願っている状態にある時に幸せや豊かさを感じるのかもしれない。では、悟りはいかがでしょうか？

千葉

悟りについては、最近、真面目に初期仏典でトレースしたことがありまして、とても面白いことがわかりました。お釈迦様の時代は、悟りと言っす言葉は非常にハードルが低かつたことがわかつたんです。

一例をご紹介しますと、お釈迦様が懇々と説明をしたら、7歳の男の子がそこで悟りをひらいて、阿羅漢(あらかん・聖者のこと)になつたという記録があるんです。そして、なんと5

00人の盗賊を訓示して戒め、仏弟子にしたという記録があるんです。常識的に考えるとこのお話は有り得ないと思っす。男の子と同じように、現代でいうところの家庭の主婦のような人や働くお父さん、あるいはおじいちゃん、おばあちゃんが次々にお釈迦様に接して悟りを開いているという事実を目の当たりにしなすと、実は悟りというのは「気づく」という意味で、今よりももうちょっと身近なものだつたのではないかということがわかつます。

住職

もちろん、7歳の男の子が悟つたということと仏陀ご自身が悟つたということと同レベルでは扱えませぬが、「悟る」「気づく」ということがもつと身近にあつてもいいような気がします。「ああ豊かさつてこういう意味だつたんだ」とか、「なんだ、幸せつてこんなそばにあつたんだ」って気づいていただきたいと思っす。そして、その気づきから始まつて、やがて深淵な真理、世の中全体の真実ということに気づくというところまで行かれたら、それはそれで最高だと思っす。最終ゴールだけが「悟り」というよう考え方は、もう一度反省したい。私はそう思っす者の一人です。

千葉

素晴らしいお話、どうもありがとうございます。ありがとうございました。

住職

こちらこそ、ご無礼しました。



# 晋山結制式のお礼

過日10月15、16両日に盛大に行われました晋山結制江湖会法要をご修行するにあたり、配役のご寺院諸老師をはじめ多くの檀信徒の皆様より浄財をお寄せいただき温かいご法愛を賜り、無事円成できましたことを心より厚く御礼申し上げます。

前任職の後を継承し、寺門の興隆を檀信徒の皆様方のために、一層の精進努力をいたす所存であります。今後とも相変わりにませず、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

瑞岩寺住職 長谷川俊道 九拜  
 檀信徒総代 青木 一佳 合掌  
 檀信徒副総代 林 敏市 合掌  
 護持会世話人一同 合掌



## お知らせ

◆ podcast 好評配信中！

『HASEの金曜は聴きこみ寺』

ホームページからダウンロードできます！

最近、いつコンビニに立ち寄りましたか？ 唐

突な質問で困惑させてしまいましたね。普段の

生活において、気軽にフラットに立ち寄るの

が足りない時に近くコンビニに立ち寄るの

がよくある日常です。でも、こまごまの時、何か

に引掛かる悩みが生まれた時、あなたはど

うしていますか？ 当番組は、群馬県・太田市に

ある瑞岩寺の住職・HASEさんの、実はコンビ

ニの倍近くの数が存在するお寺に、何かあれば

フラットと立ち寄ってほしいをテーマに生まれ

ました。「職場の上司と反りが合わず仕事が苦痛

です」「子どもの好き嫌いが多くて困っていま

す」「ミュージシャンへの夢を捨てきれず悩

んでいます」「明日は初デート！ どうし

ょう！」etc. 人には言えない悩みも、日常

のささいな疑問もHASEさんにお話してみ

て下さい。何かと忙しく、悩み多い日々。

お耳をお貸し下されば、少し疲れたそんな心

をHASEさんがチャクリとホンワカ癒やします。

【HASEへの質問・お悩み相談】

kikomi@zuiganji.com

ペンネーム、年齢、性別とともにお寄せ下さい！

・ iTunesでお聴きになる方には、

https://itunes.apple.com/jp/podcast/

komatta-shino-tingkikomi-si/

id624486999?mt=2

・ PCで直接聴取される方には、

http://podcast5.kitatas.jp/kikomi/

すべての人に佛さまの智慧と慈悲を

宗教法人 **慈眼山 瑞岩寺**

群馬県太田市矢田堀町388

TEL:0276-37-1231/FAX:0276-37-5535

E-mail:info@zuiganji.com

Website:http://www.zuiganji.com

ブログ <http://ameblo.jp/zuiganji/>

◇御意見、御要望はいつでもお知らせ下さい。

◇お身体をお大切に、お健やかに暮らしてくださいませ。

◆み仏さまの御加護を心からお祈りいたします。 合掌